

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (32) 事業の本格稼働に向けた資金提案
JA香川県（香川県）

新規	継続
○	
	(年 月)

1 動機(経緯)	<p>JA香川県は「農業所得増大・農業生産の拡大」という最重点課題を実現するために担い手サポーターを中心に積極的な訪問活動や事業提案活動を実践しております。</p> <p>これまでは、個人の担い手中心に活動を展開してきておりましたが、管内農業法人において所得増大に向けた規模拡大意欲が顕著であることを踏まえ、農業法人の資金ニーズをしっかりと把握し、資金ニーズにあった提案を行うべく、農業法人を対象とした活動にも力を入れて取り組んでいるところです。</p>
2 概要	<p>A社は、親会社から事業を分けるという形で設立された新法人であり、実質的な事業実績がなく、繰越欠損金を計上していました。また、各種申請手続きに時間を要し設備の稼働時期が想定よりも後ずれしたこともあって、設備資金の追加調達と資金繰りの安定が課題となっていました。</p> <p>これまで当社とは融資取引はありませんでしたが、香川県信連と同行訪問を行い、親会社との関係性含む今後の事業展開についてヒアリングした結果、親会社の技術力の活用等により、事業開始後の安定的な収支確保および財務内容の早期改善が見込まれると判断できたことから、JA香川県のアグリエース（協会保証付）資金にて設備資金、JA香川信連にて運転資金枠の提案・実行を行いました。</p>
3 成果(効果)	<p>当社のニーズのヒアリングをしっかりと行ったこと、また、それに対しスピーディーに商品提案を行ったことなどを評価していただき、結果として、JA香川県、JA香川信連の提案を受け入れてもらい、規模拡大化に向けた設備投資や資金繰りの安定化等当社の今後の事業発展に資する対応が行えました。</p> <p>当社からは、これまでJAから借入れを行うことは考えてもいなかったが、今回踏み込んだ対応をしてもらい驚いている、これからも頼りにしたいとの評価をいただきました。</p>
4 今後の予定	<p>JA香川県として、今後も積極的に訪問し、ニーズの把握に努め、設備資金等が必要な際には、アグリエース（協会保証付）資金およびJA香川県独自のプロパー資金であるサンライズの提案を行っていくこととしています。</p>